



『西原の言語』発刊！

先月から梅雨が続いていますが、みなさんはどのようにお過ごしですか？早く青空の下で手足を伸ばし、夏の心地よい風を感じたいですね。

さて、話は変わりますが、このたび『西原町史』第八巻・資料編七『西原の言語』を発刊しました！

「西原の言語」は、近年失われつつあるニシバルクトウバ（西原方言）を後世に伝える、もしくは記録・保存するという目的で編集が始まりました。町史編集係では、西原町の旧集落（屋取集落を除く十五集落）で使用されている（使用されていた）方言を、多くのお年寄りたちから時間をかけて聞き取りしました。

今回発刊した「西原の言語」には、約5、500語の方言が収録され、子どもから大人まで楽しめるように挿絵や写真を多く掲載しています。

また、方言を「人間関係」「身体」「動物」「植物」「衣類と暮らし」「食生活と道具」「住居と暮らし」

「生業」「民俗」「自然」「空間」「時間」「数量」「代名詞」「形容詞」「動詞」「擬声擬態語」の十七項目に分類し、さらに語彙を五十音順に配列した分類語辞典となっています。

今まで聞いたことがない方言や、集落によって言い方が違う言葉など「西原の言語」を読むといろいろな発見ができます。これを機に自分が住んでいる地域の「シマクトウバ（方言）」を見つめ直し、いろいろな世代の方々と方言を使ってお話すると楽しいでしょうね。



「西原の言語」表紙

お知らせ！

『西原町史』第八巻・資料編七「西原の言語」は、町教育委員会生涯学習課にてお求めになります。販売価格は、1冊1500円です。